

長期予後の良い”快適“で”咬める“ 局部床義歯作製のA to Z

局部床義歯が口腔内で長期的に安定して満足に機能するためには、義歯床にかかった咬合力を如何に床下粘膜や残存歯に負担をかけないように設計がされているかが大切である。

そして、その設計された状態が、咀嚼時の義歯床下粘膜の形態がしっかりと印象採取され、咬合圧が荷重された状態において設計された状態が機能するようにしなければならない。

さらに多数歯欠損やシングルデンチャーにおいては、垂直的、水平的な下顎位をしっかりと定めることが顎堤に対して正しい位置に人工歯排列を行うことが出来て、力のコントロールを正確に行うことが可能となる。

最後に口腔内で円滑に咀嚼でき、かつ顎関節や歯を保護する為の咬合様式が付与されることが重要である。また、経時的な口腔内変化に対応する為に局部床義歯におけるリライニングの施術はとても有効的であるが、この時に大切なことは、局部床義歯が口腔内で機能する際に必要な支持、把持がしっかりと機能するようにリライニングされていることが重要である。



【プロフィール】

1987年 明海大学歯学部卒業(12期)
1989年 医療法人: 慈愛恵真会
あらかい歯科医院(福島県南会津町)開業
1998年 GLOBAL DENTAL SYSTEM代表
2006年 dITIワールドメンバー
2006年 日本顎咬合学会 認定医
2011年 日本顎咬合学会 学術委員
2008年~2018年
明海大学歯学部生涯研修担当講師
2013年~神奈川県歯科大学顎口腔機能修復科学
講座有床義歯補綴顎分野 非常勤講師
2018年~鶴見大学 クラウンブリッジ補綴学講座
非常勤講師

【著書紹介】

『GDS総義歯の真髄』/クインテッセンス出版
『聞くに聞けない臨床手技のピンポイント37』
/デンタルダイヤモンド社

講師: 松本 勝利 先生



【Katsutoshi Matsumoto】

POINT

- 欠損形態別に見るレストの設定位置
- 歯が抜けなくなり、快適に局部床義歯を使う為の把持設計とは?
- 歯に負担をかけない維持装置の設計方法
- あらゆる欠損形態に対応出来る義歯設計について
- 究極の”選択圧印象方法”
- 多数歯欠損などの下顎位の設定方法
- 局部床義歯の咬合付与の仕方
- 局部床義歯のリライニングのコツ!



日時 2022. 7月 10日 (日)
10:00~16:30

会場 (株)UKデンタル熊本店 3F UKホール
熊本市南区流通団地1-63

定員 40名様

定員になり次第、締め切らせていただきます。
ご入金を持ちまして正式登録とさせていただきます。

受講料

歯科医師様 30,000円
歯科技工士様 20,000円

※昼食費・消費税込

- 本セミナーは日歯生涯研修認定セミナーに登録いたしております。ICカードをお持ちの先生はご持参ください。
- セミナー中の録音・録画は一切禁止とさせていただきますが、デジタルカメラによる静止画の撮影のみ可能です。
- セミナー当日は新型コロナウイルス感染対策にご協力をお願いいたします。尚、新型コロナウイルス感染症の動向により、開催を中止させていただく可能性がございますことをご承知の程お願い申し上げます。



2022 松本勝利先生「長期予後の良い”快適“で”咬める“局部床義歯作製のA to Z」 in 熊本

貴医院名 :
貴技工所名 :

ご氏名 :

ご住所 :
TEL :

UKデンタル 営業担当者名 :

※ご記入いただきました個人情報は、本セミナー開催および運営の為に使用させていただきます、これ以外の目的には使用いたしません。

